白糸ノ滝景観保全エリア緑地整備設計業務に関する公募型プロポーザル 実施要領

本実施要領は、富士宮市（以下「市」という。）が実施する「白糸ノ滝景観保全エリア緑地整備設計業務（以下「本業務」という。）」の事業者を公募型プロポーザル方式により選定するために必要な事項を定めるものである。

1 業務目的

本業務は、「名勝及び天然記念物「白糸ノ滝」整備基本計画」の景観保全エリアが業務地となり、白糸ノ滝の園地内からの富士山への眺望と景観を保全し、名勝及び天然記念物に指定された当時の「本来あるべき姿」を目標に、園路や植栽等の整備計画をたてることを目的とする。

2 業務の概要

(1) 業務名

白糸ノ滝景観保全エリア緑地整備設計業務

(2) 業務箇所

富士宮市上井出366ほか

（「名勝及び天然記念物「白糸ノ滝」整備基本計画」景観保全エリア）

(3) 業務内容

別添「白糸ノ滝景観保全エリア緑地整備設計業務仕様書」（以下「業務仕様書」という。）記載のとおり。ただし、契約時における業務仕様書は、契約候補者の企画提案内容に応じて、変更することができる。

(4) 業務期間

契約締結の翌日から令和8年1月30日（金）まで

※白糸ノ滝整備委員会実施（R7.12月予定）までに資料（計画案等）を作成すること。

(5) 予算上限額

19,000千円（消費税及び地方消費税を含む。）以内

※金額は単に業務規模を示したものであり、契約に係る予定価格を示すものではない。

(6) 実施方法

公募型プロポーザル方式

3 プロポーザル審査委員会の設置

契約候補者の選定は、「白糸ノ滝景観保全エリア緑地整備設計業務業者選定委員会設置要領」に定める選定委員会（以下「選定委員会」という。）において行うものとする。

4 評価項目

別表「白糸ノ滝景観保全エリア緑地整備設計業務プロポーザル評価基準」のとおり。

5 スケジュール

選定に関するスケジュールは下表のとおりとする。

項目	期間・期日
募集開始（ホームページ公開）	令和7年6月5日（木）午後1時から
参加表明書の提出期限	令和7年6月12日（木）午後5時まで
参加資格結果通知	令和7年6月16日（月）
提案書及び関連書類の質疑 受付期間	令和7年6月18日（水）午後5時まで
質問に対する回答期日	令和7年6月20日（金）
企画提案書等書類の提出期限	令和7年6月24日（火）午後5時まで
審査会（プレゼンテーション・ ヒアリング）	令和7年6月26日（木）
審査結果の通知	令和7年7月1日（火）
業務内容、仕様書、委託費等に 関する協議	令和7年7月上旬
契約締結、業務開始	令和7年7月上旬
有識者打合せ	令和7年9月上旬
業務完了	令和8年1月30日（金）
植樹	令和8年3月上旬

6 参加資格

本プロポーザルに参加できる者は、次の各号に掲げる全ての要件を満たす者とする。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令16号）第167条の4の規定の欠格事項に該当しないこと。
- (2) 富士宮市物品購入等入札参加業者の資格を有する者であること。

- (3) 富士宮市、富士市又は静岡市内に本社、支社、営業所その他の事業所を有する者であること。
- (4) 参加表明書の提出日において、富士宮市物品製造等の契約に係る指名停止等措置要綱又は富士宮市工事請負契約等に係る指名停止等措置要綱における入札参加停止期間中でないこと。
- (5) 破産法（平成16年法律第75号）に基づく破産手続開始の申立てがなされていないこと及びその開始が決定されていないこと。
- (6) 会社更生法（平成14年法律第154号）の規定に基づく再生手続開始の申立、又は民事再生法（平成11年法律第225号）の規定に基づく再生手続開始の申立がなされていないこと。
- (7) 公租公課を滞納していないこと。
- (8) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団若しくは暴力団員（同条第6号に規定する暴力団をいう。）の利益につながる活動を行う者若しくはこれらと密接な関係を有する者でないこと。

7 参加手続き等

(1) 参加に必要な書類の提出

ア 受付期間 令和7年6月12日（木）午後5時まで

イ 提出先 〒418-8601 静岡県富士宮市弓沢町150番地
富士宮市役所 企画部 富士山世界遺産課

ウ 提出方法 持参又は郵送（必着）

エ 提出書類及び提出部数

（ア）参加表明書（様式1） 1部

8 参加資格結果通知について

参加申込書を受理した後、資格要件の審査を行い、全ての要件を満たしている者を有資格者として取り扱う。その結果について、全ての参加者に対し令和7年6月16日（月）までに電子メールで通知する。

9 質問受付・回答

- (1) 本業務委託の内容等についての質問は、質問受付期間中に電子メールにより提出する。件名は「白糸ノ滝景観保全エリア緑地整備設計業務（質問）」とすること。会社名、担当者名、電子メールアドレス、電話番号を併記して送付し、送付後、受信

確認の連絡をすること。

- (2) 質問受付期間中に提出されたすべての質問とその回答をまとめて、本市ホームページに掲載する。また、質問に対する回答をもって、本実施要領を追加補正したものとみなす。なお、質問者の名称は公表しない。
- (3) 質問提出先は「16 問い合わせ・書類提出先」のとおり。

10 企画提案書等の提出

(1) 提出書類及び提出方法

次の書類を作成し、企画提案書等の提出期間内に「16 問い合わせ・書類提出先」へ持参又は郵送する。ただし、郵送の場合は、封筒に「企画提案書類在中」と朱書きし、提出期限までに必着するものとする。

- ① 白糸ノ滝景観保全エリア緑地整備設計業務企画提案書（様式2）10部
- ② 業務経歴書（様式3） 10部
- ③ 提案見積書（任意様式） 10部

(2) 提出期限 令和7年6月24日（火）午後5時まで

(3) 企画提案書の作成要領

- ① A4版縦置き又は横書き（A3版を折込みA4版とすることも可）、片面カラー印刷、左綴じ、文字サイズは読みやすいフォント（11～12ポイント程度とし、ページ下部中央にページ番号を付し、枚数は10枚以内とすること。）
- ② デザイン等表現の都合により、記述方法等の一部変更は差し支えないものとする。
- ③ 審査の公平性を期すため、事業者名は1部にのみ記入し、9部については無記名とすること。なお、事業者名を表記する場合は「当社」とすること。
- ④ 企画提案書の表紙に「白糸ノ滝景観保全エリア緑地整備設計業務企画提案書」と明記すること。
- ⑤ 企画提案書と「11 企画提案書に係るヒアリングの実施」に用いる資料は、同一のものとする。
- ⑥ 提案は1者につき1提案とし、提出後の変更・加筆は一切認めない。
- ⑦ 企画提案書の内容
別紙「提案書」に記載の項目について提案すること。
※アピールポイントは容易にわかるように記載すること。
- ⑧ 仕様書に添付の平面図等の図面について、データ（jww）提供希望の場合は、電子メールにより連絡すること。件名は「白糸ノ滝景観保全エリア緑地整備設計業務（図面データ希望）」とすること。会社名、担当者名、電子メールアドレス

ス、電話番号を併記して送付し、送付後、受信確認の連絡をすること。連絡先は、「16 問い合わせ・書類提出先」のとおり。

(4) 提案見積書の作成要領

本業務の実施に要する費用内訳（項目、数量、単価、金額等）を明示した提案見積書を提出すること。

1.1 企画提案書に係るヒアリングの実施

(1) 実施日

令和7年6月26日（木）

(2) 実施要領

- ① ヒアリングは、1者あたり20分程度（プレゼンテーション10分、質疑応答10分）実施する。
- ② プレゼンテーションは、本業務の主たる業務担当者が提出書類に基づく内容により行うこととし、機材等を使用する場合は、実施日の1週間前までに申し出て許可を得ること。なお、モニター（HDMIケーブル含む）は市で用意する。
- ③ 審査内容や採点等に関する問い合わせは、一切回答しない。プレゼンテーション及び質疑応答は非公開とする。

1.2 契約候補者の選定

(1) 審査方法

企画提案書及び企画提案書に係るヒアリングの内容を基に、選定委員会において評価基準に従い審査し、各委員の評価点の合計が最も高い者を契約候補者として選定する。なお、最高得点者が複数の場合は、見積額が安価であった者を契約候補者とし、見積額が同額であった場合はくじ引きにより決定する。

(2) 審査結果

審査を受けた各事業者に対し、審査終了後7日以内（土曜日、日曜日及び祝日を除く）に、参加表明書に記載された連絡先に審査結果を電子メールで通知する。

1.3 契約の締結

(1) 契約候補者と、提出された企画提案書を基に協議を行い、仕様書を確定させるものとする。この際、提出された企画提案書の内容を変更する場合がある。

(2) 上記により確定した仕様書を基に契約候補者から見積書を徴収し、予算の範囲内で地方自治法施行令第167条の2第1項に規定する随意契約による業務委託契約を

締結する。

- (3) 契約候補者との協議が不調となった場合については、参加者の評価基準に基づく評価点が上位のものから順に、契約手続きを行う。

1.4 失格事項

参加者が次のいずれかに該当した場合は、失格とする。

- (1) 提出書類が期限までに提出されなかった場合
- (2) 提出された「提案見積書」の金額が提案上限額を超過している場合
- (3) 不正な行為があった場合
- (4) 提案内容に虚偽があった場合
- (5) 提案者が複数の企画提案書を提出した場合
- (6) その他、本実施要領に定める条件に適合しない場合

1.5 その他の留意事項

- (1) 本参加に係る費用は、全て参加者の負担とする。
- (2) 提出した企画提案書等は返却しない。
- (3) 企画提案書の著作権は、当該企画提案書を作成した者に帰属し、提案者に無断で本プロポーザル（評価、選定、公表に係る使用含む）以外に使用しないものとする。
- (4) 契約締結後、本業務の成果品等に係る著作権等の知的財産権は、成果品とともに全て市に帰属する。
- (5) この要領に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

1.6 問い合わせ・書類提出先

〒418-8601 富士宮市弓沢町150番地

富士宮市 企画部 富士山世界遺産課 計画推進係

電話：0544-22-1624

電子メール：sekai@city.fujinomiya.lg.jp

白糸ノ滝景観保全エリア緑地整備設計業務プロポーザル評価基準

区分	評価項目	評価内容	配点基準	大変優れている	優れている	良い	あまり評価できない	評価できない
業務遂行能力	業務実績	日本建築学会等の建築に関する賞及び土木学会デザイン賞の受賞歴を有しているか。（グッドデザイン賞又はランドスケープコンサルタンツ協会賞等の受賞歴等）	5	受賞歴有り 5点 受賞歴無し 0点				
		業務経歴の有無 ※業務履歴の区分（A、B、C）について A・・・過去10年以降に、元請として公共工事に係る総合公園又は運動公園以上の規模の公園のランドスケープ実施設計業務を行い、引き渡した実績があること。 B・・・過去10年以降に、元請として公共工事に係る近隣公園規模の公園のランドスケープ実施設計業務を行い、引き渡した実績があること。 C・・・A及びBに該当しない近隣公園規模未満の公園のランドスケープ実施設計業務を行い、引き渡した実績があること。	15	Aの業務経歴有り 15点 Bの業務経歴有り 10点 Cの業務経歴有り 5点 対象業務経歴無し 0点				
	業務実施体制	①本業務を遂行する上で、技術者や担当技術者は十分な知見・経験を有しており、提案内容を実施できる人員が確保されているか。 ②本業務を進めるにあたっての独自の強み等があり、これらの強みが発揮される体制となっているか。	15	15	11	7	3	0
	スケジュール	実施内容・方法に対応するスケジュールは、明確かつ現実的か。	10	10	7	5	2	0
	見積金額	業務コスト	5	参加者の内、最低価格 5点 参加者の内、最高最低価格以外 3点 参加者の内、最高価格 1点				
企画提案力	業務実施方針	本業務の趣旨を的確に理解し、仕様書で定めた業務内容について全てを網羅された適切な提案が期待できるか。	10	10	7	5	2	0
	考え方・提案	「名勝及び天然記念物「白糸ノ滝」整備基本計画」等を熟知し、現状や課題を十分理解した提案となっているか。また、業務地における関係法令等を網羅した提案となっているか。実現性ある提案であるか。	10	10	7	5	2	0
		地域住民及び観光客のそれぞれの視点を配慮した計画が期待できるか。	10	10	7	5	2	0
		「名勝及び天然記念物「白糸ノ滝」整備基本計画」景観保全エリアとして、白糸ノ滝の園地内からの富士山への眺望と景観を保全するための工夫やアイデアが期待できるか。	10	10	7	5	2	0
		施工性及び、維持管理への配慮・コストマネジメントについての工夫やアイデアが期待できるか。	10	10	7	5	2	0
			100	100				